

質問回答書

大和郡山市業務量調査及び業務改革（BPR）支援業務に関して、令和8年6月3日（水）午後5時までいただいた質問について、下記のとおり回答します。

なお、質問は順不同で掲載しています。また、同種の質問はまとめて回答しています。

令和8年6月8日

番号	質問	回答
1	仕様書では「改善案の具体化、効果試算、実行計画策定および実行の伴走支援」と記載されています。新たなシステム調達や外部委託契約等を伴う改善施策は、実行までに一定の期間を要することが想定されるため、本業務における実行の伴走支援は、既存の業務運用・体制の見直し等の委託期間内に試行・実施可能な改善施策を主な対象とする理解でよろしいでしょうか。	仕様書2の「改善案の具体化、効果試算、実行計画策定および実行の伴走支援」については、既存の業務運用・体制の見直し等の委託期間内に試行・実施可能な改善施策のみならず、委託期間内に、改善案の具体化、効果試算、実行計画策定を経て、それに基づいて行う改善業務の仕様書案作成などの実行を確実にを行うための具体的な支援も伴走支援として対象として含みます。対象となる伴走支援については、受託者の提案により、発注者の同意を得て決定します。
2	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書 8. (1) 全庁業務量調査調査対象となる全部署の具体的な数、および対象職員数（会計年度任用職員含む）の概数を教えてください。 調査の対象となる部署数と職員数をそれぞれ具体的に教えてください。 	仕様書 8. (1) 全庁業務量調査調査対象についてですが、部署数は、別添の対象部署機構図を確認ください。職員数の概数は700人です（会計年度職員含む）。
3	仕様書 8. (1) 全庁業務量調査職員説明会の開催回数や形式（対面、オンライン、オンデマンド動画配信など）について、貴市側での指定や希望はありますか。	仕様書8(1)の「調査実施に当たっての説明会」の仕様等の指定・想定はございません。仕様書8(1)で示す「全庁で共通認識をもって本業務に積極的に取り組むことができる」と考える仕様等をご提案ください。
4	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書 8. (4) ③業務手順書作成・管理ツールの提供 有料のツールを提案する場合、ライセンス数の想定、ネットワーク環境、システム仕様、見積対象期間について貴市にて現時点での想定がございましたらご教示ください。 仕様書では「職員が業務手順書を作成・管理できるツールを提供すること」と記載されています。当該ツールは、Microsoft Office Word または Excel で閲覧・編集可能な汎用様式として提供する理解でよろしいでしょうか。 	仕様書8(4)③の「職員が業務手順書を作成・管理できるツール」の仕様・様式等に指定・想定はございません。使用者が簡易に作成・管理できる仕様・様式等をご提案ください。

番号	質 問	回 答
5	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書 8. (5)BPR 研修会の開催 研修の対象者（全職員、管理職向け、実 務担当者向けなど）の想定、および開催 回数・時間の希望はありますか。 ・仕様書では「BPR 研修会を開催するこ と」と記載されています。研修会につい て、対象者、想定人数、実施回数、実施 形式に指定または想定があればご教示く ださい。 	<p>仕様書8(5)のBPR説明会の仕様等について 指定・想定はございません。仕様書8(5) に示す「職員一人ひとりが継続的かつ積 極的に行財政改革を進めていくため」に 必要と考える研修会の仕様をご提案くだ さい。</p>